

平成 2 1 年度 実施事業	事務事業名 カルルス温泉サンライバスキー場事業
-------------------	--------------------------------

区分	番号	名 称
章	3	大地に根ざしたたくましい産業が躍動するまち
節	1	活力に満ちた魅力あふれる産業をつくる
施策	1	魅力ある観光地づくり
小分類	1	ときめきと感動のある観光地づくり
主要な施策	1	地域の資源を活かした観光施設整備
事務事業番号	003	事務事業コード 31111003 事業開始年度 昭和 3 8 年度 事業終了年度 平成 - 年度

会計種別	カルルス温泉スキー場事業特別会計	予算書上の事務事業名	カルルス温泉サンライバスキー場運営経費 他
------	------------------	------------	-----------------------

部 名	観光経済部	グループ名	観光室 観光振興 G
-----	-------	-------	------------

統合前または名称変更前の事業名	
-----------------	--

事務事業の目的と成果

対象	(何を対象にまたは誰を対象にした事務事業なのかを具体的に記載ください) 市民・近隣市町村民・道内外修学旅行生・観光客
手段 (事業の内容・活動)	(目指す姿を実現するためにどのような手法で行うのか、事業の内容を具体的に記載ください) 施設の適正な維持管理を行い、施設利用者の拡大を図る。 また、事業運営については(株)登別ゴルフ場に5年間業務委託(平成18年9月1日~平成23年4月30日)。 委託内容 スキーリフトの運行业務及び維持管理に関する業務、スキーリフト使用料等業務により生じる収入の収納等に関する業務、ゲレンデ、駐車場、照明等の維持管理に関する業務、管理棟の維持管理に関する業務、食堂に関する業務、売店に関する業務、スキー用具等の貸し出しに関する業務、スキー講習に関する業務、レンタルルームに関する業務、コインロッカーに関する業務、自動販売機に関する業務、修学旅行の受入れに関する業務 平成21年度実績 歳入 ; スキーリフト使用収入、賃借収入、物販収入、飲食収入、スキー教室収入、その他収入 歳出 ; 業務委託料(基本業務委託料、排水管布設工事に伴う測量調査委託)、 人件費負担金、運営管理負担金、修繕料(圧雪車、第一ペアリフト)、 電気料、電話料、損害保険料、スキー場敷借上げ料(私有地、国有地)、 工事請負費(ロッジ屋根の塗装及び防水改修工事、排水管布設工事)
目指す姿 (成果)	(事務事業を実施することでどのような状態にしたいのか具体的に記載ください) スポーツレクリエーションの振興と冬季観光客の拡大及びカルルス地区の活性化を図る。
根拠法令等	(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称をすべて記載ください) 自然公園法、登別市カルルス温泉スキー場条例及び管理規則

指標の推移

区 分		単位	区分	21年度 実績	22年度 目標	23年度 目標	24年度 目標	25年度 目標
成果 指標	開業日数	日	目標値	100	88	90	90	90
			実績値	94				
	輸送人員	人	目標値	361,000	316,222	323,000	311,000	299,000
			実績値	335,327				

事業費の推移

区 分			単位	21年度 決算	22年度 当初予算	23年度 見込	24年度 見込	25年度 見込	23～25年度 合計
事業 の 財 源 内 訳	国庫支出金	名称	千円						0
	道支出金	名称	千円						0
	地方債	名称	千円						0
	その他	名称 スキー場収入	千円	87,249	86,700	83,605	80,595	77,693	241,893
	一般財源	名称	千円	25,203	24,200	28,095	31,105	34,007	93,207
合 計					112,452	110,900	111,700	111,700	335,100
(参考) 上記事業を実施する上で 必要となる人件費			職 員	千円	4,313	4,519			
			嘱 託 員	千円	0	0			
			臨時職員	千円	0	0			
			合 計		4,313	4,519			

担当グループによる事務事業評価の内容

1. 事務事業の妥当性について			
今後も市が事業主体として実施していくことは妥当ですか？	→	妥当である 妥当ではない	→ 妥当である理由、妥当ではない理由は何ですか？
スポーツレクリエーションの振興と冬季観光客の拡大及びカルルス地区の活性化を図るため、市が実施することは妥当である。			
2. 事務事業の成果について			
成果はあがっていますか？	→	成果があがっている どちらかといえばあがっている 成果があがらない	→ 成果があがっている理由、あがらない理由は何ですか？
オープン時の積雪にも大きく左右されるが、スキー人口が減少している中で、道内外からスキー修学旅行として利用されており、これに伴う地域の経済効果は非常に大きいと考えられる。			
3. 事務事業の成果向上について			
成果を向上させることはできますか？	→	大きく向上させることができる 少し向上させることができる 向上させることはできない	→ どのように向上させますか？向上させることができない理由は何ですか？
天候等により入り込みに影響を受けるが、期待されるスキー修学旅行の営業やPR活動を継続していく。			
4. 事務事業の経済性・効率性について			
成果を落とさずにコスト（予算や人工、所要時間）を削減することはできますか？	→	削減できる 削減できない	→ どのような方法でコストを削減しますか？削減できない理由は何ですか？
施設の老朽化に伴う、修繕が必要であることからコスト削減は難しい。			

担当グループによる評価

維持	左記の評価を選択した具体的な理由（根拠）	スポーツレクリエーションの振興と冬季観光客の拡大及びカルルス地区の活性化を図るため、また、利用者にカルルス温泉サンライバスキー場を安全かつ快適に利用していただくために、事業を維持する。
-----------	----------------------	--

総合的な評価（当該事務事業の方向性）

維持	備考
-----------	----

評価の種類

- 拡大（事務事業の規模や経費を拡大し、これまで以上に強力的に推進する事務事業）
- 維持（現状の対象や目指す姿、手段などに変更が無く、今後も実施する事務事業）
- 改善（現状の手段や経費などを見直し、成果指標の向上等を行う必要がある事務事業）
- 休止（暫定的に休止する事務事業）
- 終了（当初から決められていた事業期間が終了または成果品等が完成し、目的を果たした事務事業）
- 廃止（当該事務事業の予定を変更し、廃止する事務事業）